

日語複合格助詞「について」的語法特点

馬 小 兵

The Syntax of the Complex Postpositional Particle “ni tuite” in Japanese

MA Xiaobing

複合格助詞「について」については、統語上、意味上どのような特徴があるのか。これまで、はっきり論じられていないようである。本論文は、「について」句は、どんな文の成分になるのか、また文のどの成分に関連するのか、さらに「について」句を含む文の主語、目的語、「について」に先行する名詞、「について」句がかかる述語のタイプは、どうなっているのかなどを中心に、論を進めていく。

关键词：複合格助詞 語法特点 句子分类

1. 引言

日语复合格助词「について」构成的句子（以下简称「について」句）是指以「について」引进某一对象构成的成分修饰后面的谓词性词语组成的句子，「名词+について」结构的作用类似汉语中的介词短语。例如：

(1) a この問題について慎重に検討しなければならない。

关于这个问题必须慎重研究。

b 調度、家具、衣裳のさまざま、男の服装のセンスについてもゆ

きとどいているんですね。

有关日用器具、家具、各种服装款式和男装的美感等也都无可挑剔。

- c 宮地老人についてほとんど自分の父親に対するような懐かしさを持っているのが……

对于宫地老人，他几乎是怀有像对自己父亲一样的眷恋之情。

- d その写真について懐かしい思い出がある。

在那张照片里充满了使人怀念的往事。

- e しかし、いま目の前の医者に、そんなことを話してみても、母の病気について真の原因を訊き出すことは、おそらく不可能であるばかりでなく、無駄なことにちがいがなかった。

但是，即使和眼前这位医生那样商量，也大概不会问出有关母亲患病的真正原因，而且肯定是白费时间。

以往有关日语复合合格助词「について」的研究，仅仅限于对其意思的解释和说明，对「について」句包含哪些句子成分，这些句子成分同「について」与前续名词组成的短语之间构成何种语法关系，并没有给予明确的说明。具体包括下列问题：

「について」与其前续名词在句子中处于何种语法地位；「について」句中的谓语动词是否可以带宾语，如果宾语存在，那么构成宾语的名词和「について」的前续名词及谓语动词之间又是何种语法关联；「について」句中的谓语动词具有何种特点等。

本文在吸收以往有关「について」基本意义和用法方面研究成果的基础上，从语法结构的角度分析「について」包括其前续名词作为构成句子的成分之一，分别与句子的主语、宾语、谓语动词以及整个句子产生何种语法关联，并对「について」包括其前续名词构成的句子进行分类，从

而阐明「について」在语法方面的特点。

2. 以往有关「について」意义和用法的论述及问题所在

在日语语法界，有关复合合格助词「について」的研究，主要集中在以下两个方面，其一是说明「について」所表达的意义；其二是分析出现在「について」之后的谓语动词的种类，即「について」可以和什么样的谓语动词共同出现在同一个句子里。

首先，有关日语复合合格助词「について」的意义，《日语教育词典》（2005）解释为“表示形成动作和状态所指向的对象的事项。”（「動作や状態等が向けられる対象となる事柄を表す」〔1〕（p395））；森田、松本（1989）解释为“具有显示动作和状态所涉及或者关联的对象之功能”（「これらは動作や状態等が取り扱ったり関係を持ったりしている対象を指示する機能を果たす」〔2〕（p 7））。但是，上述研究仅仅是对「について」的意思进行了一般性的解释，而对「について」的在语法方面的具体用法并没有给予充分的说明，也没有加以进一步的分类。

其次，关于出现在日语复合合格助词「について」之后的谓语动词的种类问题，茑原（1984）和森田、松本（1989）分别进行过论述。下面首先分析一下上述研究的观点，然后指出其问题所在。

茑原（1984）指出：“「～について」究竟同哪些词语直接发生关联呢？经过调查，我们发现「～について」直接发生关联的词语多为与语言活动以及思考活动有关系的词语。比如：用言类有「言う」「話す」「相談する」「答える」「聞く」（尋ねる意）「想像する」「報告する」等词语，体言类有「意見」「説明」「考え」「判断」「研究」等词。也就是说，「～について」限定并说明语言活动以及思考活动的具体内容。”（「～について」が直接かかっていく語にはどのようなものがあるかを調べると、言語活動や思考活動に関係のある語が多い。たとえば、用言では、「言う」

「話す」「相談する」「答える」「聞く」（尋ねる意）「想像する」「報告する」など、体言では、「意見」「説明」「考え」「判断」「研究」などである。つまり、「～について」は、言語・思考活動の具体的内容を限定説明しているわけである。」（3）（p76）

另外，对出现在日语复合格助词「について」之后的谓语动词的种类之问题，森田、松本（1989）作了如下论述：“一般来说，「について」多修饰与语言活动以及思考活动有关系的词语，与「言う」「話す」「相談する」「想像する」「報告する」等词语容易在一个句子里共同使用。连体格「についての」所修饰的体言也以「意見」「説明」「考え」「判断」「研究」之类的词语为多，似乎不适用于表现物理性作用。这表明「について」含有与对象密切结合并对其进行深入思考的意义，基于这个意义，也许可以说「について」是一种静态的表现。”（「一般的に言って、「について」は言語活動や思考活動に関係する語を修飾することが多く、「言う」「話す」「相談する」「想像する」「報告する」などと共起しやすい。連体格「についての」が修飾する体言も、「意見」「説明」「考え」「判断」「研究」などといった語が多く、物理的な作用などにはなじみにくいようである。これは、「について」に対象と密着してそれを深く掘り下げる意識があることの現れで、その意味では静的な表現と言えるかもしれない。」（1）（p10）

然而，本文作者在进行有关「について」的例句调查中，发现「について」有时也可以直接修饰表示具体动作的动词¹⁾，请看下列例句：

（2） a 検事は、その場で商品を返し、食品については代金を支払った。

1) 有关「について」可以直接修饰的词语，葛原（1984）和森田、松本（1989）均主张为“与语言活动以及思考活动有关系的词语”。与此相反，本文所说的“动词”是指表示具体动作的动词，但是不包括诸如「話す」之类表示言语活动的动词在内。

检察官当场归还了（扒窃的）商品，至于其中的食品，他付了钱。”

b 日本猴については、捕獲して山に返しますが、
至于日本猴要逮住送回山里。

c 同社は亀裂のひどい1機については定期運航からはずしたという。

该公司将出现裂缝较大的一架飞机从定期飞行上撤了下来。

通过观察例句（2），可以看到下列现象：

A. 在例句（2）中，「については」的结合度较高，「について」和「は」是一个不可分割整体。也就是说，在例句（2）中，只能用「については」，而不能用「について」，否则句子就难以成立。

B. 在例句（2）中，谓语动词均为表示具体动作的动词（「代金を支払う」「付款」、「返す」「送回」、「はずす」「撤下」），也就是说，「については」可以与表示具体动作的动词共同出现在一个句子里。

3. 「について」的语法特点

为了行文方便，针对「について」句，本文用N1表示构成主语的名词，N2表示「について」的前续名词，N3表示构成谓语动词宾语的名词，V表示谓语动词。即「について」句可码化为“N1+N2について（+N3）+V”。

本文所说的语法特点，即「について」与前续名词构成的短语在句子中充当怎样的语法成分。有关「について」语法功能的论述并不多见，本文具体概括如下：

A. 「N1がN2について（Oを（宾语））V」，即「について」可同表示动作对象的格助词「を」替换使用的类型；

B. 「N1がN2について(Oが(対象))V」, 即「について」可同表示对象的格助词「が」替换使用的类型;

C. 「N1がN2について(Oに(対象))V」, 即「について」可同表示动作或者态度所关联、涉及的对象格的助词「に」替换使用的类型;

D. 「N1がN2について(XをXがXに)V」, 「について」不能同上述「を」、「が」或者「に」以及其它格助词替换使用的类型。

(3) a 川端文学について(Oを)研究する。

就川端文学进行研究。

b 他人との交際についても(Oが)いままでと違っていた。

他同别人的交往也不同于往日。

c 生徒の疑問について(Oに)答える。

对学生的问题进行回答。

d その写真について(XをXがXに)懐かしい思い出がある。

在那张照片里充满了使人怀念的往事。

4. 「について」构成的短语与句子其它成分的关联

本节主要论述「について」与前续名词构成的短语在句子中充当哪些语法成分, 在语法上与句子的哪些成分发生关联。

A. 「N1がN2について(Oを(宾语))V」

此种情况, 「について」相当于表示谓语动词支配对象即宾语的格助词「を」, 直接修饰谓语动词, 与其前续名词共同构成谓语动词所必需的宾格成分。从句法上讲, 「N1和N2和V」之间的关联可以概括为N1通过V把N2作为谓语动词要求的宾语, (4) a中的「価格について聞いてみる」基本等于「価格を聞いてみる」; (4) b中的「対応につい

て協議する」基本等于「対応を協議する」。从谓语动词的功能上讲，基本为表示语言活动以及思考活动的动词；有时也可为表示具体动作的动词，如（4）c所示。但是，「について」不能构成表示具体动作动词的宾语，此时只有「については」才能构成表示具体动作动词的宾语。

（4）a この間、このメーカーの技術担当主任を呼んで、もう1度、詳しい説明をさせ、価格についても聞いてみたのです。

前几天，我们把这家制造厂的技术主任叫来，再次让他作了详细的说明，关于价格，我们也打听了一下。

b 政府・自民党は十日午後、首相官邸で、二階堂自民党副総裁を団長とする訪米団の派遣を前に、日米間の経済摩擦問題の対応について協議した。

关于如何解决日美之间的经济摩擦问题，政府和自民党10日下午，于首相官邸在派遣以二阶堂自民党副总裁为团长的访美代表团之前，进行了协商。

c 三日の夕方から夜にかけて、幾度か与兵衛の寝室に出入りしたほうが自然なみねが、ノブに触って指紋を付けたうえで、犯人役の卓夫が軍手をはめた手で、そのドアを開閉した。東廊下から裏庭へ出るドアについては、いったんタオルでノブを拭いたあと、卓夫が廻した。（Wの悲劇・p91）

从3日傍晚到这天夜里，实子好几次出入与兵卫的卧室，当然会留下指纹的，但冒充凶手的卓夫戴着一只军用手套打开门，并且将一路上碰上的门把手全都用毛巾擦了擦之后又赶回来。（W的悲劇・p70）

…至于（×关于）从东走廊通往后院的门，卓夫用毛巾擦了之后，转动了门把。²⁾

B. 「N 1 が N 2 について (O が (対象)) V」

此种情况,「について」相当于表示谓语动词要求的对象语「が」,直接修饰谓语动词,与其前续名词共同构成谓语动词所必需的宾格成分。从句法上讲,「N 1 和 N 2 和 V」之间的关联可以概括为 N 1 通过 V 把 N 2 作为谓语动词要求的对象语,(5) a 中的「関係について分かる」基本等于「関係が分かる」;(5) b 中的「服装のセンスについてゆきとどく」基本等于「服装のセンスがゆきとどく」。(5) c 中的「すべてについてうまくいく」基本等于「すべてがうまくいく」

(5) a 同社は「このトラブルと事故との関係について現時点では分かっていない」(某副社長)としている。

该公司(一位副经理)表示:“关于这项故障和事故的关系,现阶段还不清楚。”

b 調度、家具、衣裳のさまざま、男の服装のセンスについてもゆきとどいているんですね。

有关日用器具、家具、各种服装款式和男装的美感等也都无可挑剔。

c 寒さも、きついとは思えなかった。

好調なスタートだった。

出だしのいい日は、すべてについてうまくいくのだという確信のようなものが加藤の頭にひらめいていた。

加藤寒冷也不觉得难以忍受。

真是一个好兆头。

他脑海里闪现出一个念头,坚信一天只要开头顺利,所有的一切

2) 此段译文是本书作者为了说明的「については」的用法而增加的,原译文并没有准确地将日语的「については」翻译出来。

都会顺利。

C. 「N1がN2について（Oに（対象））（N3を）V」

此种情况,「について」相当于表示动作或者态度所关联、涉及的对象格的助词「に」,直接修饰谓语动词,与其前续名词共同构成谓语动词所必需的补格成分。从句法上讲,「N1和N2和V」之间的关联可以概括为N1通过V可以把N2作为谓语动词要求的对象。从谓语动词的功能上讲,(6)a的「答える」要求的补格「に」可以用「について」替代,「疑問について答える」基本等于「疑問に答える」;(6)b的「投書を出す」要求的补格「に」可以用「について」替代,「個室寝台について不満の投書を出す」基本等于「個室寝台に不満の投書を出す」;(6)c的「不信感を抱く」要求的补格「に」可以用「について」替代,「装具について不信感を抱く」基本等于「装具に不信感を抱く」。

(6) a 生徒の疑問について答える。

对学生的问题进行回答。

b しかも、中河は「富士」の個室寝台について、不満の投書を出している。

而且中河写信陈述了自己对富士单间卧铺的不满。

c 赤岳から、行者小屋へ下山するつもりだったが、それをやめて、もときた道をたどろうと決めたのは、一つには彼の装具について不信感を抱いたから、それ以上、未知への突貫はさけるべきであるということと、もう一つは、硫黄岳であの強風ともう一度戦って見たかったからである。

最初是准备从赤岳下山到修行者小屋的,但是之所以没有那样做,而决定由上山的路线返回,是因为对他自己的登山装备有些信心

不足，而判断应该避免对未知世界的贸然行动，同时也是因为想在硫黄岳同那股强风再较量一番。

D. 「N1がN2について（XをXに）V」

此种情况，「について」与前续名词并不构成谓语动词所必需的格成分，而是起到一个副词性成分的作用。从句法上讲，在「N1和N2和V」的关联中，N2并不是谓语所要求的语法成分；从语法功能上讲，（7）a的「写真について」修饰限定整个句子「思い出がある」；（7）b的「次期教授問題について」修饰限定整个谓语部分「われわれの意見をまとめる」，同时，在（7）b中，「次期教授問題について」还可以构成句子宾语的连体修饰语，即构成「次期教授問題についてのわれわれの意見を」的形式。（7）c的「ひとりひとりについて」修饰限定整个谓语部分「アリバイ調べをやる」，同样，在（7）c中，「ひとりひとりについて」也可以构成句子宾语的连体修饰语，即构成「ひとりひとりについてのアリバイ調べを」的形式。也就是说，在此种类型的句子中，「N2について」仅仅构成一个副词性成分，并经常出现于句首。

（7）a その写真について懐かしい思い出がある。

在那张照片里充满了使人怀念的往事。

b 今日は医局の重だったメンバーに集まって貰い、緊急に次期教授問題について、われわれの意見をまとめようというわけなんだ。

今天请诊疗部门的各位重镇到会，是为了就下一任教授的聘任问题紧急进行磋商，拿出我们的意见。

c もし、それでなかったら、ぼくは犬神家の一族の、ひとりひとりについて、アリバイ調べをやらなければならなかったわけで

す。

否则我们就得一一调查犬神家每个人的不在场证明。

5. 结语

本文从句法特性等方面对复合合格助词「について」给予了充分的说明，对「について」构成的句子在语法结构上进行分类，详细论述了「について」在句法方面的特点。

（该论文为2010年度国家社会科学基金项目的阶段性成果，项目名称：《日语复合合格助词研究》，项目批准号：10BYY096）

参考文献

- [1] 日本語教育学会. 日本語教育事典 [M]. 東京：大修館書店，2005.
- [2] 森田良行、松木正恵. 『日本語表現文型』[M]. 東京：アルク，1989.
- [3] 蔦原伊都子. 「～について」[J]. 『日本語学』，1984，（10）
- [4] 马小兵. 日语复合合格助词和汉语介词的比较研究 [M]. 北京：北京大学出版社，2002.